

12月2日、2018年から通われていたAさんが入院先の病院で亡くなりました。先日94歳の誕生日を皆でお祝いしたばかりでした。Aさんのご遺体は自宅に戻り、最後のご挨拶にみんなで伺いました。Aさんと仲の良かったYさんはじめ利用者さん5名、全職員が交代でご焼香をあげ、息子さんと思い出話をしました。

3日の出棺の際には、みんなで外に出て見送り、Aさんの好きだった歌を歌いました。霊柩車を止め、扉を開けて見せてくれたそのお顔はとても穏やかで、皆に会えて喜んでいるようでした。別れは突然にやってくる、だからこそ一瞬一瞬を大切にしていきたいと改めて思いました。

さて、今月の目標は「年末行事を楽しむ」。

12月に入るとツリーの飾りつけを皆さんで行い、お部屋の扉にオーナメントを飾って、クリスマス会に向けて準備が始まります。職員全員が関わるように、担当を割り振ります。カードを作る人、クッキーを焼く人、プレゼントを買いに行く人、可愛らしくラッピングする人、当日の料理を考える人、盛り上げる出し物を考える人…

今年は「何をもらったら嬉しいか」をリサーチして、皆さんのほしいものをプレゼントすることにしました。当日まで何が当たるかお楽しみ。贈る方ももらう方もわくわくソワソワです。



来たる23日。メニューは「デコレーション寿司」「卵の花」「お浸し」「チキンナゲット・唐揚げ」「グリーンサラダ」「フルーツ盛り合わせ」です。ビールとジュース、お好きな方を選んで乾杯！K・Nさんの乾杯の音頭で幕が開けました。ご馳走に次々と箸が伸び、ほろ酔い加減でいい気分。みなさん満腹です。



休憩をはさんで午後はお楽しみ会。

オープニングは職員Sさんの“ロックダンス”。今回、U君が金髪美女に化けてパートナーを務めます。クイーンの曲に合わせて踊る二人は息があってノリノリでした。

続いて現れたのは三人のサンタガール。“ステップ&ステップ”を猛特訓(?)して「ニジャー」ならぬ「シジャー」として登場。「無理して踊ってるので腰が痛いです」とアピールしておきました。

サンタガールのコールで現れたのはKサンタ。満杯のプレゼントをもってきた…のはいいのですが、途中で事故に遭ったそうで衣装はびりびり。おしりが見えていました（^^；吾も紅開設以来使いまわしているため、来年は衣装を新調しよう、と財務省のM君）

気を取り直してビンゴ大会。あがった人からサンタさんよりプレゼントが手渡されます。

受け取る前には「来年の抱負」を一言。「来年は海外旅行に行きたいです！」と述べられたIさんに「お供します！！」と職員軍団。プレゼントには手作りクッキーとメッセージカードを添えて。喜んでもらえたかな？

しめくりは「ともの家楽団」の皆さんによるハンドベル演奏。さぞ練習を積んだに違いない本格的なクリスマスメドレーでした。

澄んだ音が心に沁みわたり、聖なる日にふさわしい清らかな気持ちに。音楽っていいですね。

出し物の後にはケーキと紅茶で歓談。楽しかった、とどの人も笑顔。穏やかなひと時でした。



4日後、27日はお餅つきです。今年は例年通り戸外で実施。少し寒い日でしたが、皆さん外に出て杵つきを見物。男性利用者さんはいつてくれました！頼もしい。

女性陣は中で丸めます。あんころ餅はそのまま口の中に。嚥下障害のある方もなんとなく、つきたての餅を頬張っていました。さすが…。

たくさんできたお餅は、休日出勤の職員と



デイの利用者さんに持って帰ってもらい、残りはお正月用に。餅をこしらえて新年の用意をすると、年の瀬だなあとしみじみ。今年も皆様のおかげで無事に過ごせました。感謝です。

このほか、天気の良い日は散歩や草引きなど、戸外に多く出ました（いつもながら）。7日はホテル奥道後へ出かけ、ロビーでのんびりと風景を楽しみました。泊り客でないのにコーヒーをサービスしてくれたホテルマン。なんて良い所だ…今度はぜひ泊りに来ますね！（すみません）

9日は繁多寺参り。広い境内、石段を上がって思い思いに参拝する姿がありました。

また近隣の農家から「芋の根切り」を頼まれ、仕事師の多い吾も紅は嬉々として取り組んだのですが、そのお礼にとお芋のおすそ分けを頂き、庭で焼き芋パーティーをしました。ほくほくの芋に舌鼓、これぞまさしく一石二鳥。来年も元気で活動的に過ごせますように！

